

(別表第1の4)

目標達成計画

事業所名グループホーム星城

作成日：平成 21 年 12 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	3階からでもスムーズに安全に入居者を避難させるため具体的な方法を身につけ訓練を重ね非常災害時に備える。	安全に入居者を避難させる具体的な方法を身につける。	11月18日夜間帯設定の火災による避難訓練を実施。消防署職員指導による非常階段からの2名による避難方法を学ぶ。	か月	次回避難訓練3月予定避難方法実施
2	19	同じ食卓で皆一緒に楽しく食事が出来る様に畳スペースの有効活用はできないか。畳を取り除く事は活用あるため出来ない。	入居者さんが食事中に和気藹々と楽しく過ごせる様な環境作りをする。	1Fフロアでは、テーブルの位置を変え机を2個テーブルに付ける事で現在対応中。食卓テーブル4人掛けも考え中。	か月	
3	5	全職員で身体拘束の定義や弊害について理解を深めるため研修会や勉強会を実施し身体拘束をしないケアを実践する必要がある。	定期的に身体拘束について話し合い、研修を重ね、身体拘束をしないケアを実践する。	ケアカンファレンス時に身体拘束をしないケアが出来る様話し合う。研修会や業務カンファレンス・ケアカンファレンス時に勉強会を行い身体拘束の弊害を知り、より良い介護を目指す。	6 か月	
4	12	看取りに関して職員が不安を持たない様に、ケースや時期に応じて話し合いや研修を重ね意識の共有化を図る必要がある。	重度化及び看取りに関する指針を全職員が理解をし、質の高いサービスが提供出来る様にする。	12月19日社内研修。今年度中に担当ナースと勉強会。その後、業務カンファレンス等で定期的に看取りについて勉強していく。	6 か月	
5	3	地域包括支援センター・老人会など、地域の方々の参加を依頼する事で、運営推進会議が地域理解と支援検討に繋がり、更なるサービスの向上に役立つのではないかな。	認知症理解のため、地域の方々の参加をお願いする。	地域包括支援センターへの声かけ、老人会長さん・小学校の校長先生など、次年度から参加していただける方を探してみる。	4 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓ 該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	☐ ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		☐ ②利用者へサービス評価について説明した
		☐ ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		☐ ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		☐ ⑤その他()
2	自己評価の実施	☐ ①自己評価を職員全員が実施した
		☐ ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		☐ ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		☐ ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		☐ ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	☐ ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		☐ ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		☐ ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		☐ ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	☐ ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		☐ ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		☐ ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		☐ ⑤その他()
5	サービス評価の活用	☐ ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		☐ ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		☐ ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		☐ ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		☐ ⑤その他()